



令和2年度

学校だより

ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/sengendai/>

メールアドレス y3sengen@edu.city.yokohama.jp

令和3年1月6日

1月号

横浜市立浅間台小学校

TEL 311-6648

FAX 311-9928

基礎を積み上げる年に

校長 大橋 恵子

初春のお慶びを申し上げます

令和3年が始まりました。

新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、年末年始を、皆様はどのように過ごされたのでしょうか。

我が家は、『家族でステイホーム』。年末の買い物を控え、近所のスーパーで食材をそろえて少しずつおせちの準備をしました。そのためでしょうか、久しぶりにゆっくりと紅白歌合戦を見ることができました。初詣や親戚との新年会も自粛でしたが、昨年のコロナ禍で経験した

『新しい生活様式』として、これからも情勢に合わせて柔軟に変化させていかねばならないと感じたお正月でした。

さて、今年の干支は丑（牛）。『漢書』律曆志によると、丑は「紐」（ちゅう：「ひも」「からむ」の意味）。芽が種子の中に生じて、まだ伸びることができない状態を表しているとされ、指をかぎ型に曲げて糸をよったり編んだりする象形ともいわれているそうです。

また、十二支の動物の中で最も動きが緩慢で歩みの遅い丑（牛）の年は、先を急がず一步一步着実に物事を進めることが大切な年と言われています。子年に蒔いた種が、芽を出して成長する時期であり、結果を求める時期ではなく、結果につながる道をコツコツと作っていく基礎を積み上げる時期とされています。

新型コロナウイルスの感染状況は拡大傾向にあり、報道では今週末にも神奈川を含む一都三県に緊急事態宣言が発令されるようです。

私たちは、子どもの学びを止めるわけにはいきません。丑（牛）年こそは、黙々と目の前の自分の仕事をこなすことが、「将来の成功につながる」と考え、一步一步着実に教育活動をすすめて参りたいと思います。冬季休業前をお願いした『GIGAスクール構想に向けた取組』もその一つです。ぜひご協力をお願いいたします。

顔と顔を合わせたコミュニケーションが難しい現在ですが、子どもたちの様子は学校ホームページ等でお知らせいたします。引き続き、ご理解とご支援をよろしくお願いいたします。



《1月の行事予定》



日	曜	行 事
1	金	元日 
2	土	
3	日	
4	月	冬季休業・閉庁日 
5	火	冬季休業・閉庁日
6	水	朝会・4校時後下校 西区図工巡回作品展
7	木	4校時後下校 
8	金	給食開始
9	土	
10	日	
11	月	成人の日 
12	火	放送集会（図書委員会）・発育測定（6年）
13	水	発育測定（5年）
14	木	発育測定（4年）・全学年5校時後下校※研究授業のため 学校カウンセラー教育相談日（全日）
15	金	発育測定（3年）
16	土	
17	日	
18	月	発育測定（2年）クラブ活動④（4～6年） 校内書初め展
19	火	放送朝会（歌） 
20	水	発育測定（1年・4組）
21	木	歯科検診（全学年）
22	金	
23	土	
24	日	
25	月	給食週間
26	火	放送集会（給食委員会） 全学年5校時後下校※研究授業のため 
27	水	豆腐作り出前授業（3年） 学校カウンセラー教育相談日（全日）
28	木	
29	金	避難訓練
30	土	
31	日	

【西区図工巡回作品展】

今年度は、稲荷台小・宮谷小・平沼小・浅間台小の4校の巡回作品展になります。

また、コロナウィルス感染拡大防止のため、各クラス代表児童の保護者の方のみ鑑賞が可能です。

（鑑賞時間 14:30～16:30）

ご理解とご協力をお願いいたします。

【授業参観・懇談会中止】

1月に予定していた授業参観・懇談会は、現在の感染拡大状況を考慮し、中止といたします。3月に予定をしております。後日、詳細のお知らせをします。また、校内書初め展も保護者の参観はできません。

ご了承ください。

【特設金管バンドクラブ】（器楽クラブ）

1月15日（金）～2月26日（金）

金曜日 7時40分～8時5分

火曜日 13時5分～13時20分

※対象児童は4年生～6年生希望者

※詳細は配付済みのお知らせをご覧ください。

【教育相談】

お子さんの学校での様子や日々の子育てに関して気になることやご心配ごとなどありましたら、ぜひご利用ください。

学校カウンセラーの相談も受け付けています。

相談日：14日（木）・27日（木）

両日9時30分～16時30分

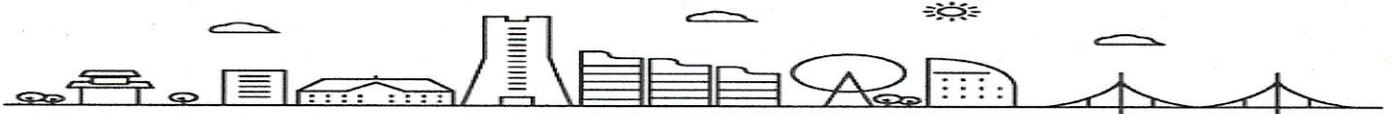
電話：311-6648

担当：児童支援専任 松永

生活目標 感謝の気持ちを表そう。

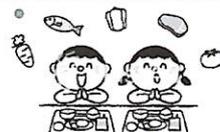
給食目標 感謝の気持ちをもって食事をしよう。

保健目標 正しい姿勢を心がけよう。



《給食週間》 ◆1月25日(月)～29日(金)

～1月24日は給食記念日～



この週間に、給食委員会の子どもたちが中心になって、給食週間についてお話をしたり、クイズを実施したりします。今年度はコロナ対策のため、全て放送で行います。また、1月27日(水)の献立は「すき焼き風煮」です。神奈川県産の牛肉が提供されます。全校で、生産者からのビデオレターを視聴します。また、リーフレットやファイルを児童が持ち帰りますので、ぜひご家庭でもご覧ください。学校では、食育学習として、感謝の気持ちをもちながら、給食について理解を深めていく子どもたちを育てていきます。

ご家庭でもこの機会に「食」について話題にしてみてください。

《一輪車と竹馬が使えるようになります！》



3階屋外一輪車場の改修工事が終わりました。子どもたちが、より安全に一輪車と竹馬で遊ぶことができるようになりました。本校では雨天時以外、中休みに全児童が、校庭やせせらぎ広場、アスチチで外遊びをしています。また担任や級外職員も児童の見守りに外に出ています。

体づくりにつながる一輪車と竹馬が上手に乗ることができる子どもがまた増えそうで楽しみです。

《GIGAスクール構想に向けた取り組み》

～「ロイロノート・スクール」の活用～



横浜市立学校では、各家庭と学校をつなぐ端末(PC、タブレット、スマホ)、ネットワーク、アプリケーション(ロイロノート・スクール)の活用を進めています。令和3年度には、学校で児童一人につき1台の端末(iPad)が貸与される予定です。本校でも活用していけるように準備をしております。

各保護者の皆様には、12/25付で資料を配付いたしましたが、ご覧になり、ロイロの「お試し」や「アカウントの登録」はお済みでしょうか。視聴や提出カードが提出できなかった場合は、連絡帳で各担任までお知らせください。

ご理解とご協力をお願いいたします。

《今後の予定》



◆4年生「10歳のわたし」

「10歳を祝う会」を変更し、記念の自分史を作成し発表しようと活動中です。

◆6年生「スペシャル給食」

「バイキング給食」を変更し、2月中に6年生の教室で開催予定です。

栄養士と調理員、給食部職員が「6年生に思い出に残る給食にしたい」と話し合いを重ね、準備中です。

◆たてわり活動

ソーシャルディスタンスを守りながら、ペア学年(1年と6年、2年と4年、3年と5年)で実施します。図工や書初めの鑑賞、学習の交流、ペア遊びなどで交流し、互いの成長を高め次年度に繋げていきたいと思っております。交流の様子は、またご報告いたします。

◆6年生の卒業に向けて

「卒業を祝い感謝する会」2月19日(金)

「卒業式」3月19日(金)

開催方法等については、後日お知らせします。

社会の情勢により変更する場合がありますので、ご理解をよろしくをお願いいたします。





《各学年の児童の様子》

4組 「クリスマス会をしたよ！みんなで楽しんだよ！」

プログラムや係などを相談して決め、みんなで楽しむことができるように計画を立てました。また、ツリーを作ったり、パソコンやテレビを使ってクイズを出したりして、みんなで楽しむことができました。また、フルーツバスケットも全員で盛り上がることができました。みんなで楽しむことを学びました。

1年生 国語「もののなまえ」

ものの名前には、まとめてつけた名前と一つひとつの名前があることを学びました。そして、おみせやさんごっこをしました。ご家庭で、何のお店を開いたか聞いてみてください。「いらっしゃいませ。」「おすすめはなんですか。」「～をください。」「また、おこしく下さい。」など、やり取りも上手にできました。

2年生 「やった！できたよ！」プログラミング学習

「プロゼミ」というプログラミング学習の入門アプリを使って学習をしています。キャラクターに命令を出してミッションをクリアしていきます。子どもたちはゲーム感覚でミッションをクリアしていきます。複雑な命令を使いこなす子どももいて、担任もびっくりしています。

3年生 「浅間台フェスティバル～音楽会～」

合唱「夕日に背中がおしてくる」リコーダー奏「ブラックホール」を発表しました。子どもたちは「お父さんお母さん…来てるかなあ。」と本番直前まで落ち着きませんでしたが、本番は、生き生きと発表することができました。ステージを降りるときの一人ひとりの笑顔が、微笑ましかったです。

4年生「浅間台小フェスティバル～音楽会～」

音楽会の練習や発表を通して、音楽の楽しさや美しさを感じることができました。合唱では、アルトとソプラノの声を合わせることに苦戦しながら、本番では歌声を響かせることができました。自分たちの心を一つに、発声することで、大きな達成感を得られることを学ぶ良い機会になりました。

5年生 「お箏教室」

興味津々の子どもたち。2～3人のグループで演奏家になったり、作曲家としてオリジナルの曲をつくったりしました。13本の弦をはじくこと、箏のあちこちを使ってさまざまな音が出せること、思いのほか力が必要で難しいことなど、実際に楽器に触れたからこそ感じる発見や学びがたくさんありました。

6年生 「浅間台小フェスティバル～音楽会～」

今年は、事前にペア学年でお互いの演奏を聴き合い、よさや頑張りを感じていました。当日は1組は、「小さな恋の歌」のパーカッションの安定感のあるリズムをもとに、息の合った合奏をしました。2組は、「宿命」の難しいリズムに苦戦しながらも一人ひとりの楽器練習の成果を発揮できました。一人ひとりの力がより際立つ演奏会になりました。

